

人とまちがきらめく和のふるさとづくり



王寺町広報

王伸 9

September 2016 No.665



特集

ふるさとの祭りへ

淡路野外活動レポート!

7月28日(木)から30日(土)までの3日間、国立淡路青少年交流の家で小・中学生及びスタッフ合計52名が参加して大自然の中、野外活動が実施されました。

違う学校のみなが集まったの活動。最初は戸惑いもありましたが、カッター漕艇やキャンプファイヤーなど、普段は体験できない活動を通して色んな友だちと仲良くなれました!

この貴重な3日間の体験をレポートします!



2日目

1日目



▲自分たちで作ったカレーは美味しくできたかな



▲カッター漕艇のレクチャーは陸で!



▲奈良県では味わえない海水浴を楽しみました



▲夜はキャンプファイヤー!宴だ宴だー!

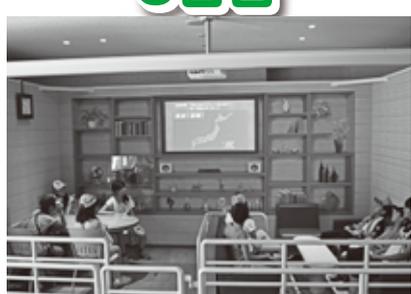


▲船に引っ張られて沖まで出発。いってきまへす



▲海でのお約束♪

3日目



▲北淡震災記念公園で震災の勉強をして帰町



▲家のお手伝いの成果を今こそ発揮・・・!



▲満天の星でしたー!

雪丸が彩る夏の夜



お祭りだいすき!
みんなでハイチーズ♪



ぐぬぬぬ。
ヨーヨーが釣れない・・・

7月23日(土)、王寺駅北側ロータリー周辺にて、王寺町商工会主催イベント「おうじ雪丸フェスティバル」が開催されました。

会場では、商工会青年部による「雪丸グッズの販売」やたこ焼き、焼き鳥等の「食のマルシェ」、子どもたちが多く参加していた様々な「ワークシヨップ」や、ヨーヨー釣りなどの「昔懐かしの縁日」など合計37ブースが出店しました。

今年はお天気にも恵まれ、家族連れや友達同士での来場が多くあり、会場は大いにぎわいました。

また、雪丸が登場すると、たくさんの子もたちが写真を撮ったり、握手をしたりと楽しいひとときとなり、今年も大盛況に終わりました。



雪丸NOW!

～王寺町公式Facebookページ「雪丸おさんぽタイムfrom王寺町」より～
このコーナーでは、インターネット上で公開している王寺町公式Facebookページ「雪丸おさんぽタイムfrom王寺町」に投稿された記事の中から、みなさんに知ってほしいオススメ情報をピックアップし、毎月お伝えします!

(U´ω)/ラジオネーム「恋する雪丸」です☆

ほんじつ、ラジオ大阪を代表するアナウンサー・パーソナリティで王寺町在住の原田年晴さんが王寺町観光・広報大使に就任され、委嘱状交付式がおこなわれました～

達磨寺や明神山山頂からの絶景などの王寺町の様々な魅力を大阪方面の人に伝えていきたいと抱負を語られました!



これからも王寺町を原田さんとぼくとで、
どんどん盛り上げていきますよ～!!
原田さんよろしくお願
いしま～す(´ωU)/

(7月21日投稿分より)

(U´ω)/カッキーん!いいね!2,500件!

祝 達成で～～～す!(´ωU)/ヤッターヤッター
おかげさまで、県内の自治体フェイスブックでいち早く2,500いいね!に到達しました☆
いつも応援してくださるみなさんのおかげです!

これからも、いままで以上にわかりやすく王寺町の情報をお伝えしていきます!



次は・・・めざせ3,000件!!
応援よろしくお願
いしま～す☆

(7月26日投稿分より)

Facebookページもぜひご覧ください! (アドレス: <https://www.facebook.com/yukimaru11>)

町長って、どんな仕事をしているんだろう

王寺の未来はおまかせあれ!



▲視察地の明神山山頂



▲公務スタート!

8月4日(木)、町内在住の小
学5・6年生を対象とした、「子
ども一日町長体験」が開催され
ました。事前に「自分が町長に
なったら、未来の王寺町をこう
したい」をテーマにした作文に
より募集し、13名の小学生が参
加しました。

一日子ども町長らの公務は、
まずは平井町長から、辞令を受
け取ってスタート。続いて議場
で、所信表明をしていただきま
した。みなさん、緊張している
様子でしたが、王寺町に対する
自分の思いを堂々と語っていま
した。

その後、明神山と達磨寺を視
察し、歴史の説明に熱心に耳を
傾けていました。

午後の公務は、記者会見。当
日感じたことなど自由に話して
いただきました。その様子は、平
井町長を見ているようで、とて
も頼もしかったです。

子ども一日町長の中から、将
来の王寺町長が出ることを楽し
みにしています。

届け。わたしたちのメッセージ



▲これからも王寺町をよろしくお願いします



8月17日(水)、町内在住の中
学生を対象とした、「王寺町子ど
も議会」が議場で開催され、12
名の子ども議員が登壇しました。
普段暮らしていく中で疑問に
思ったことや、学校でのこと、
防災から教育、まちづくり、福
祉の分野まで多岐にわたる質問
があり、議場は本会議ながら
の緊張感につつまれていました。

議会終了後は町長らとゆきま
くろを食べながら懇談会。子ど
も議員の緊張もほぐれ、さらな
るすどい質問がとびでる一幕
もありました。

王寺町を担う子どもたちが、
町政に対する提案や質問を通じ
て、自分たちが住んでいる町に
ついてより理解を深めるととも
に、愛着や誇りをもってくれる
ことを願っています。



あいさつ＋1運動で、下校時の見守りを！

先月号の特集でご紹介した「あいさつ＋1運動」。

登校時だけでなく、子どもたちの下校時に家の前の掃除、植木の水やりなどをしながら、「おかえり」の後にも一言添える＋1(プラスわん)を、よろしくお願いします。地域で子どもたちを見守りましょう。

みんなで行う見守りタイム!!



～町立3小学校のおおよその下校時間～
15:00頃～16:30頃

コミュニケーションの拡大
明るい地域づくり

犯罪の抑止効果
防犯や事故防止

日常の活動で下校時に合わせた見守りを

- ・家の前の掃除
 - ・植木の水やり
 - ・犬の散歩 
- etc

お問い合わせ 王寺町地域ぐるみ児童生徒健全育成推進協議会(事務局 王寺町教育委員会) TEL:72-1031

社会科学習～ゴミの処理と利用～



▲収集車のパワーに驚きました



5月11日(水)、5月27日(金)、6月23日(木)、町立3小学校の児童たちが、清掃事務所の協力でゴミ収集車の見学及びゴミの処理について学習しました。

普段町で見かけるゴミ収集車を間近で見られる機会とあって、児童たちは興味津々。たくさん質問があり、丁寧でわかりやすい回答に理解を深める機会となりました。

「明神山から大和を語る」最終回!



7月21日(木)、県立橿原考古学研究所 所長 菅谷文則氏による「明神山から大和を語る」シリーズ【講座編】(全3回)の最終回が開催されました。

講座の最初には、地域交流センターの茶室でお茶会が開催され、「涼味」をテーマとした掛け軸や和菓子でお茶を楽しみました。

和室では、王寺町の西安寺跡から出土した瓦を間近にしながら、菅谷先生から古代の瓦の作り方や年代の違いなどについて教えていただきました。

昼食には、王寺町観光協会加盟の「ピアカウンターちょこっと 王寺駅前店」による「出前寿司」がふるまわれました。



講義では、九州から瀬戸内海にかけて唐の侵攻に備えて防御

施設が築かれた歴史的背景や、そのなかでの高安城の意義、寺院建築、古墳築造の基準となる物差しなどにまで話が広がりました。

時折、受講者から質問もあり、まさに菅谷先生と対話しながらの講義となり、貴重な時間を過ごすことができました。

全3回のプレミアムな講義を終え、参加者からは「どの講義も有意義で楽しかった」「他にはなかなかない企画」「またこのような企画をシリーズ化してほしい」等のお声をいただきました。

お問い合わせは、王寺町観光協会
TEL : 33-6668 HP: <http://www.oji-kanko.jp/>



▲迫力ある合同演奏



▲雪丸もリンガーデビュー!

音楽のあるまちづくり

「人」と「人」をつなぐ
音楽あふれるまちへ

ハンドベルの響きが観客を魅了!

7月24日(日)、地域交流センターリーベルホールにて、毎年恒例の「王寺ハンドベル・フェスタ! VOL. 12」が開催されました。

町内で活動する6チームが、それぞれの個性を存分に引き出した演奏を披露し、フィナーレの出演者全員による合同演奏では、美しく華やか、かつ迫力のあるハンドベルの響きが会場を包み込みました。

また、昨年に引き続きワークショップの皆さんも練習の成果を発表していただき、観客からは割れんばかりの拍手が送られました。

平成28年度のラインナップ

- 第24回 9月18日(日) 奈良大学 教授 東野 治之氏
『聖徳太子と達磨』
- 第25回 10月16日(日) 奈良市埋蔵文化財調査センター
所長 森下 恵介氏
『天平人の生活白書 平城京の発掘からうかがえること』
- 第26回 11月20日(日) 奈良県立橿原考古学研究所
所長 菅谷 文則氏 『百済滅亡と高安城建城』
- 第27回 12月18日(日) 奈良芸術短期大学 教授 前園 実知雄氏
『考古学から見た法隆寺の創建と再建』
- 平成29年
- 第28回 1月22日(日) 奈良県立大学 客員教授 岡本 彰夫氏
『近世大和の風情』
- 第29回 2月19日(日) 帝塚山大学 教授 西山 厚氏
『鑑真和尚の足跡をたどる』
- 第30回 3月19日(日) 奈良県立図書情報館 館長 千田 稔氏
『隋使の難波津から推古朝の小墾田宮へのルートをめぐる』

受付時間

定員270名 受講料 各回500円

当日12時30分から先着順で入場券配布・開場。

場所 地域交流センター リーベルホール

- 定員を超えた場合、別室にてスクリーンによる視聴を行います。
(人数に限りがあります。受講料各回500円)。
 - 講座終了後、自由参加形式により町内の社寺(達磨寺)への散策を予定しています。
- 《お買物券プレゼント》受付時に、リーベる王寺東館専門店で、当日に限りご利用いただけるお買物券(200円)をプレゼントします。
- 同日、リーベルルームにて11時30分より歴史ミニ講座「達磨寺の文化財を語り尽くす」も開催しています。
- (開場:午前11時00分 定員:100名(先着順) ※無料)

お問い合わせは、王寺町観光協会 TEL:33-6668
公式サイト <http://www.oji-kanko.jp/>



7月17日(日)、地域交流センターリーベルホールにて、歴史リレー講座「大和の古都はじめ」第22回を開催し、県内外から191名が参加されました。

講師の大安寺 貴主 河野 良文氏の講演では、大安寺と薬師寺が平城遷都にもなつて飛鳥から移された国家的な寺院であったことや、奈良時代は日本仏教の基礎を築いた時代で、国家に認められた僧や中国から渡来してきた僧をはじめ、様々に活躍した僧侶が多かったこと、私たちには難しい仏教のお話もわかりやすく説明していただきました。

講座終了後、王寺観光ボランティアガイドの会の案内により2名の方が達磨寺を訪れました。



ハンドベルの音色に癒される

7月2日(土)、

地域交流センター

イベント広場にて「リーベるアラカルト」本日の一品「王寺ハンドベルチーム・ピアチエール」がおこなわれました。

オープニングでは雪丸が登場し「LOVE LOVE雪丸」を演奏。会場はすぐに和やかな雰囲気になりました。

また、おなじみの曲を、大きさの異なるハンドベルをいくつも持つて見事に演奏されました。

体験コーナーもあり、は

じめてハンドベルを手にされた方は緊張しながらも、「七夕」を上手に演奏され、とても嬉しそうでした。予定していた演奏が終了すると、すぐにアンコールの声があがり、「ソーラン節」を演奏されました。

ピアチエールの皆さんは、時には優しく優雅に、また時には迫力のある力強い演奏で観客の皆さんを魅了していました。



▲ドキドキハンドベルに挑戦



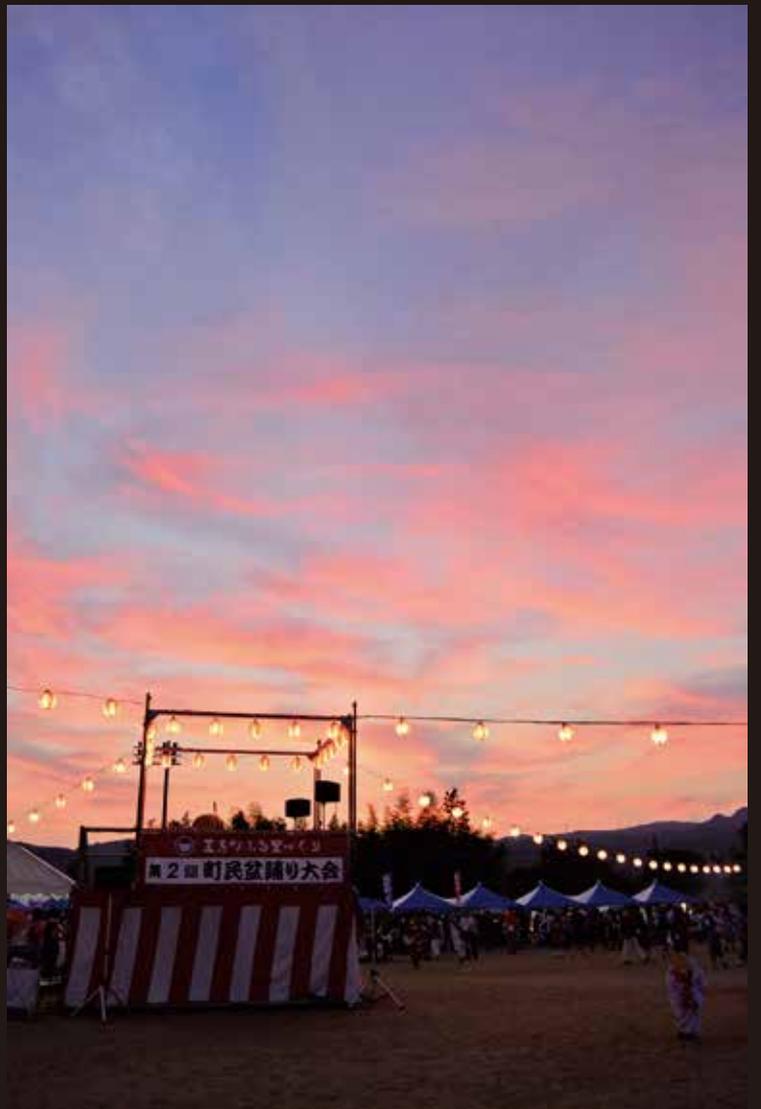
▲雪丸も一緒にダンス♪

特集

ふるさと祭りへ

8月13日（土）、健民運動場にて、「第2回町民盆踊り大会」が開催されました。昨年より多い約4,000人の方々に
お越しいただきました。

この祭りを町民の皆さんにもっと知っていただきたい。そして愛していただきたい。いつか、この祭りが定番となり、「ふるさと」の祭りとして大切にしたい。そんな想いを込めて、今月の特集は「ふるさと祭りに」をお届けします。



夏

の風物詩のひとつである「盆踊り」。昨年、町制施行90周年記念事業として開催された『町民盆踊り大会』も、今年で2回目を迎えました。

盆踊りとは全国の地域や自治体毎に独自の進化や発展を続けているのが魅力のひとつですが、王寺町にもそんな独自の文化が存在しています。「王寺達磨さん」というを歌をご存知でしょうか。王寺町で古くから歌われている歌のひとつで、今回の盆踊りでも音頭曲として使われました。

この歌は5番まであり、どれもが町を紹介する歌詞となっています。

また、地域ごとの特色としてもうひとつ、「食べ物」は欠かせません。

今回の盆踊りでも王寺町で人気の飲食店や、商工会青年部などの皆さんが自慢のおいしい料理を披露していました。

たこ焼きや焼きそばなどの古くからの定番料理だけでなく、各店舗ごとの工夫された一品が、来場者の皆さんを笑顔にしていました。

こういった機会を通じ、自分達のふるさとにある魅力や良い所を改めて知り、感じる事ができる。これこそまさに「ふるさと祭り」としての大きな役割ではないかと思えます。





地域がひとつになる祭りへ

みんなの協力で作る「ふるさと」

昔

から王寺に住んでいる方や、これからこの町で生活をする方にとっての楽しみとして、この祭りが存在するのにも、ふと、「そういえばお盆の時期だし、あの祭りに行こうか。誰に会えるかな。」と、同窓会のような気持ちで「ふるさと」に帰りたくなる。そんな王寺町の魅力がギョツと詰まった祭りにしていきたいと考えています。

そのためには決して、行政だけが作るものではなく、多くの方々の協力を得て、王寺ならではの町民による祭りであればなりません。

商店や団体、一緒に踊った見知らぬ人。祭りを機につながりができることもあるでしょう。地域の活性化や、地域コミュニティの向上、地域がひとつになる祭りへ、ともに作りあげていき、ともに盛り上げていきましょう。



王寺町を結ぶ様々な連携

■4町によるスクラム！

7月8日(金)上牧町役場において、「すむ・奈良・ほっかつ」推進協議会」が設立されました。

この協議会は、北葛城郡内における移住促進に関する計画の策定、推進のために北葛城郡4町(上牧町・王寺町・広陵町・河合町)が共同して行う事業の実施、各町の関連施策の調整などを行うことを目的としています。

4町は、昭和40年代から人口が急激に増えましたが、少子高齢化や若年層の大阪都市圏への転出傾向が見られ、近年では空き家も目立つようになりまし。そこで4町は人口規模や地勢が似ていることもあり、地方創生加速化交付金を活用し、移住促進に向けたプロジェクトを立ち上げました。



4町は過去にもプレミアム商品券で連携し、事務作業の効率化を実現しており、それぞれが情報を発信するのではなく、一体型のスクラムを組み、今後、総合的な環境の良さはどこにも負けない「ほっかつブランド」をPRしていきます。

各町の役割

上牧町:協議会事務局

協議会の事務やとりまとめを行う

王寺町:プロモーション

動画や広告、ホームページを通じて、ほっかつブランドのPRを行う

河合町:空き家調査、データベース化

独自の空き家活用策で得たノウハウを生かし、調査を行う

広陵町:魅力体験イベント

「ほっかつ回遊ツアー」や合同マルシェの企画。イベントを担当する

■連携を通じて学びを

やわらぎ会館にて、7月21日(木)に学校法人西大和学園、7月25日(月)には県立王寺工業高等学校、それぞれと「連携協力に関する協定書」の調印式を行いました。今後、両校といっそう協力を深め、多様な分野で連携し、王寺町の地域振興につなげていきます。

■学校法人西大和学園

これまでも白鳳短期大学や西大和学園と共同し、イベントや事業を行ってきました。田野瀬理事長は、「学生の感性をまちおこしに役立ててほしい」と述べられました。

■県立王寺工業高等学校

明神山山頂に設置する悠久の鐘の製作など数々の連携事業を行ってきました。加藤校長は、「学生たちに工業高校の技術やノウハウを活かし、地域と連携を深めてほしい」と述べられました。



「てくてく健康チェックデー」毎週土曜日実施中!

王寺町では健康寿命奈良県一をめざしてさまざまな取り組みを行っています。その取り組みの一つとして、平成26年6月に開始した「てくてく健康チェックデー」も丸2年を迎えました。すでに体重・体脂肪・血圧の減少効果が認められている“歩く”健康づくり※1だけでなく、食生活の相談や禁煙相談など、医師・保健師・管理栄養士が皆さんの健康づくりを応援しています。

※1 王寺町健康づくり事業(ウォーキング事業)の評価分析報告書(天理大学体育学部、近藤研究室)より

3つの取り組み

① 専門家に相談できる 「健康相談」

健診結果の見方、1日に必要な食事量の説明、これから歩こうと思う方などのご相談に応じています。ウォーキングなど運動を実践してみて感じた疑問や質問の解決方法も一緒に考えます。また禁煙相談では、スモーカーライザーという機械を使用して、呼気中の一酸化炭素の測定ができます。あなたにあった禁煙方法をご紹介します。

② 運動の評価を毎日数字でチェック! 「活動量計が割引価格で購入可能」

最近の研究※2で、多くの病気を予防するには、1日あたりの平均歩数が**8,000歩以上**でその中に早歩き(=中強度の活動)を**20分以上**行うことが効果的であると導き出されています(下表参照)。王寺町で購入できる活動量計は、この中強度の活動時間を持っているだけで測定することが可能です!

まずは今まで通りの生活で普段の運動量を確認し、自分にあった目標を立てて歩き始めてみませんか?



▲活動量計

一部自己負担金 1,000円(王寺町在勤者は2,000円)

1日の「散歩」・「中強度の歩行」と病気予防の関係

	予防できる病気	歩数	うち 中強度の歩行
1	寝たきり	2000歩	0分
2	うつ病	4000歩	5分
3	認知症・要介護	5000歩	7.5分
4	動脈硬化・骨そしょう症	7000歩	15分
5	高血圧症・糖尿病・脂質異常症	8000歩	20分

※2 中之条研究

青柳幸利博士による研究。2000年より群馬県中之条町で高齢者の日常的な身体活動と心身の健康に関する学際的な研究。生活習慣病などさまざまな病気の予防に必要な歩数と中強度の活動時間を導き出した。

③ 身体の改善状況をチェック! 「血液検査」

生活習慣の改善結果を確認したい、健診と健診の間に検査を受けたい方などにご利用いただいています。もちろん、年に一度は健康診査を受診し、総合的な健康チェックは必要です。また王寺町が実施する特定健康診査対象の方は、**年に1回必ず**受診してください!

今後の予定

- 健康相談 : 毎週土曜日 9時~16時(保健師・管理栄養士が担当します)予約優先
平成29年2月25日は医師による相談もあります(要予約・電話可)。
- 活動量計販売 : 随時販売
- 血液検査 : 11月5日、平成29年2月4日(要予約・電話可)
※自己負担500円

~生活習慣を見直し、あなたも健康ライフのためにウォーキング実践しませんか?ぜひご利用ください!~

お問い合わせは、保健センター TEL:33-5000



いくつもの氏神さんが集まる神社
片岡神社

古くからの集落には、「氏神さん」がお祀りされる神社があります。「氏神さん」とは、その集落を守ってくれる神様です。

片岡神社は平安時代から

例えば、本町2丁目の王寺小学校の北隣にある片岡神社は、大峯という集落の氏神さんです。
ただし、片岡神社は、延長5年(927)に完成した『延喜式』に記録されている「片岡坐神社」に当たると考えられ、その頃にはあった古い神社であることがわかります。『延喜式』に記録されているほど古い神社であるという意味で、こうした神社のことを「延喜式内社」といったり、たんに「式内社」といったりします。

片岡神社は、当初は国のために安寧や穀物の収穫を祝うお祭りを行っていました。だが、やがて大峯という集落ができ、地域の「氏神さん」としてお祀りされるようになったと思われず。現在、片岡神社は大峯から少し離れた王寺小学校の隣にありますが、もとは「モトミヤ」と呼ばれる大峯の集落のところにあったと伝えられています。

明治の「氏神さん」合併

同じように、大田口には金計神社、白瓜には大原神社、門前には住吉神社という「氏神さん」があります。
これらの神社は、もとはそれぞれの集落のなかや集落の近くにありました。金計神社があったのは大田口

の南側の山手、大原神社は中村の集落、住吉神社は達磨寺本堂の東側です。

しかし、明治42年(1909)、これらの神社は氏子が少なく、神社を維持するのが困難であるため、片岡神社に合併されることになりました。これは、明治時代の終わりに行われた国家的政策でもあり、神社に一定の財産規模をもたせるこ

とがねらいました。
以上のような経過から、現在の片岡神社の拝殿はふ

たつに分かれており、右側の方に片岡神社が、左側の方に金計・大原・住吉の各社がお祀りされています。そのため、片岡神社の秋祭りは大峯だけでなく、大田口や白瓜、門前の氏さんにも参加して、とてもにぎやかに行われます。



▲ 片岡神社の拝殿



来て見て としょかん

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

○印は休館日です

開館時間

●火・水・木・金曜日 9:30~19:00
●土・日曜日・祝日 9:00~17:00

お問い合わせ TEL:0745-73-3398
FAX:0745-31-5123

図書館ホームページアドレス

<http://www.library.oji.nara.jp/>

携帯版

<http://www.library.oji.nara.jp/i/home.html>

おすすめ新着図書 (7月末現在)

小説・エッセイ

『落陽』



朝井まかて:著
明治天皇崩御後、東京から巻き起こった神宮造営の巨大なうねり。帝国大学農科大学講師の本郷高德は「風土の適さぬ地に、神宮林にふさわしい森厳崇高な森を造るのは不可能」と反論するが…。明治神宮創建を描いた作品。

- 『ブラバン甲子園大研究』梅津有希子:著
- 『大沼ワルツ』谷村志穂:著
- 『三舟、奔る!』仁木英之:著
- 『青藍の峠 幕末疾走録』犬飼六岐:著
- 『推理は一日二時間まで』霧舎巧:著
- 『人生という夢』小檜山博:著
- 『アウシュヴィッツの図書係』アントニオ・G・イトゥルベ:著

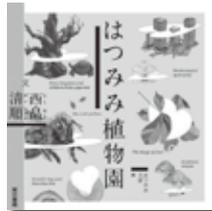
趣味・実用書

『親なら知っておきたい学歴の経済学』西川純:著

『本当は怖い「低血圧」』永田勝太郎:著

『夏井いつきの超カンタン!俳句塾』夏井いつき:著

『はつみみ植物園』西島清順:文



森と林の違いは? なぜクリスマスツリーや門松を飾るの? 葉っぱはなぜ緑色? 植物はいつどこからきたの? プラントハンター・清順が、素朴な植物の常識やトリビアを図版とともに紹介。

歴史・社会・その他

『渡来人とは何者だったか』武光誠:著

なぜ「帰化人」「渡来人」という言葉がつくられたのか? 渡来人は、なぜ日本に来たのか? 大和朝廷の支配下に、いかに組み込まれていった? 渡来人と古代史にまつわる謎の数々。虚実入り混じる、その実態を解き明かす。



『転換期を生きるきみたちへ 中学生に伝えておきたいたいせつなこと』内田樹:編

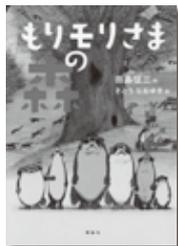
『「衣食足りて礼節を知る」は誤りか』大倉幸宏:著

『漱石とホームズのロンドン』多胡吉郎:著

えほん

『もりもりさまの森』

田島征三:作 さとうなおゆき:絵
「森の中でたいへんなことが起きている」というおじいちゃんに連れられ、森へ行った林太郎たち。動物に変身して野性的な感覚を満喫するが、森を破壊する人間たちに追いつめられ…。



ものがたり

『世界一の三人きょうだい』

ゲードルン・メプス:作
小学生の女の子マキシと、まだおむつのとれない弟のレオンが、大学生で一人暮らしをしているお兄ちゃんのアパートで暮らすことに!? 仲良し三人きょうだいのてんやわんやな一週間を描く、心あたたまるドイツのおはなし。



ちしき

『ウソのような現実の大図鑑』

アンドレア・ミルズ:著
広大な鏡のような塩湖、虹のような山、地獄への扉を思わせる巨大な穴…。一生に一度はこの目で見てみたい、世にも奇妙な地形や生物、事象、現象を紹介。詳細で明快な写真と図版で、そのからくりを解説する図鑑。



(内容紹介は、図書館流通センターの新刊全点案内より抜粋)

図書館のイベント



読み聞かせ

- ヨムヨム(4歳以上向け) 9月11日(日) 14:00~
- にこにこ(3歳以上向け) 9月18日(日) 14:00~
- おはなしふれあいタイム(2歳以上~小学校低学年向け) 9月24日(土) 14:00~
- きらきら(5歳以上向け) 9月25日(日) 14:00~
- 絵本の部屋(プレママ・プレパパ・0歳向け) 9月27日(火) 10:30~
- にこにこ(3歳以上向け) 10月2日(日) 14:00~
- びよびよ(1・2歳以上向け) 10月4日(火) 10:30~

「こわいおはなし会&おばけやしき」を開催!

青い実の会の皆さんによる、身も凍るような怖いおはなしを聞いた後、図書館内で、おばけやしきに挑みました。次々に登場するお化けに悲鳴をあげながらも、保護者の元に戻ってきた子どもたちの顔には笑顔があふれていました。



▲今年活躍したおばけたち

「1日図書館員」を実施

小学5・6年生のかわいい図書館員が、本の貸出・返却・本の整理などを体験しました。



おっじ消費生活相談室

携帯電話やその周辺機器の事故に
 注意しましょう

平成28年3月現在の携帯電話機の世帯別普及率は95.3%で、スマホのみでも67.4%と高い普及率を示しています(内閣府消費動向調査)このように、携帯電話やスマホ等は誰もが日常的に使う機器となりました。

それに伴い、事故の件数も増えていきます。事故は春から夏に向けて増加する傾向にあります。充電中に充電用コネクタ部が焦げて周囲の布団などを焼損した事例や、犬がかんだことにより電池パックが変形し、内部の電極がショートして破裂、火災に至った事例もあります。

事故の発生原因としては、充電用コネクタ端子や電池パック、モバイルバッテリーの不良など製品に起因して起こる事故のほかに、使用者の誤使用や不注意による思わぬ事故も発生しています。

平素から取り扱いに注意して事故を未然に防止することが重要です。

◎充電用コネクタにホコリや水分、金属等の異物が入らないようにする
 ◎充電用コネクタを無理に力を入れて挿入しない

◎落としたり、衝撃を加えない
 ◎ズボンの後ろポケットに入れない

携帯電話やその周辺機器は、丁寧にやさしく扱きましょう。

消費生活相談・開設日

毎週 月・木曜日(祝日・年末年始を除く)
 10時～15時
 場所 役場1階 消費相談室

TEL: 73-20001 (内線516)

文芸

(王寺町文化協会
 川柳・短歌・俳句部会)

俳句

ためらってゐしが踊の輪に入る 塩川 雄三

信号でいらだち誘ふ蝉しぐれ 中山 富子

己が影踏んでは進む踊の輪 本多紀代子

梅雨湿り音の迷ひし子のピアノ 井ノ上久雄

岩の間をゆく滝になり川になり 森川 翠

歳一つ重ねししみ蝉の声 堀上 慶子

夏の蝶羽根に王家の紋のあり 寺川 幸子

川柳

風呂上り幸せだなー缶ビール 山田 修

気まぐれは似た者同士妻と猫 小林 和幸

軽い口叩くテレビの評論家 山田 謙造

落とされぬように地球にへばり付く 小林 和之

もう止そう水掛け論になりそうだ 来田甚之市

ボタンキュー丸太ん棒のよう寝てる 西 和雄

過労死を跨いで喘ぐ葉つ葉服 西川 國治

短歌

咲き継ぎしゴテチャの花の枯れゆきぬ愛しみ採りし種子の細かき 大平美津子

声楽のリハーサル終え興奮と安堵の色を見する仲間達 中川 慶子

デイサービスは楽しかりしよ指編みは人に聞きつつ玩具が出来る 花岡百合子

夕立ちに蝉しぐれの絶え静かなる今し陽の照り庭木爽やか 小島彩起子

ピカチュウもスマートフォンも興味なく転ばぬ様にぼちぼち歩む 芝池小夜子

てんいち先生



これは奈良県警察本部と連携し、高齢者運転免許自主返納制度の促進により、王寺町の高齢者による交通事故を減少させることを目的に、運転免許返納後の外出支援として実施しています。

運転経歴証明書をお持ちの方は、是非ご利用ください。

運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書の交付を受けた70歳以上の方に、やわらぎの手帳優遇措置として、奈良交通町内路線が、無料になるバスカードを交付しています。

『高齢者運転免許自主返納者
優待乗車バス運賃補助』実施中！

運転免許返納に関するお問い合わせ

奈良県警察本部運転免許課 TEL:0744-22-5541
西和警察署交通課 TEL:0745-72-0110

※すでに優待バスカードの交付を受けている場合でも、運転経歴証明書の交付を受けた場合、年度の途中でも交換をおこないます。
(イコカカード、タクシー優待券の交付を受けている場合は不可)

お問い合わせは、福祉介護課 福祉係(内線137~140)

王寺町善意銀行

善意のご寄附 にご寄附いただきありがとうございます

【社会福祉協議会へ】

- ◎上山孝子様から 5,000円
- ◎奈良中央信用金庫王寺支店様から 34,000円
- ◎匿名 1,146円

寄せられた寄附は、地域福祉事業に有効に活用いたします。

熊本地震義援金

王寺町熊本地震支援対策本部(王寺町長 平井康之)にお寄せいただいた義援金2,039,358円(7月末現在)を日本赤十字奈良県支部に寄託しました。

住民の皆様のおたのしみお気持ち、商業協力店舗に義援金箱を設置してご協力いただいたこと等、たくさんの義援金に対しまして心からお礼申し上げます。



子どもたちの安全のために



9月21日(水)から30日(金)までの秋の交通安全運動期間に向けて、王寺中学校・王寺南中学校美術部の生徒たちが交通安全啓発用の飛出し小僧を、王寺中学校家庭科部の生徒たちが交通安全啓発用のティッシュカバーを夏休み中の部活動の一環として作成しました。

わが家の
アイドル

すくすく王様っ

平成28年7月20日(水)撮影(10か月児健診にて)



▲かの
香乃ちゃん (11か月)
笑顔忘れず大きくなってね



▲とく
督ちゃん (10か月) **とみ**
知瑞ちゃん (3歳)
ひろよ
弥誉ちゃん (10歳)
兄弟仲良く、毎日楽しく過ごしましょう☆



▲ひなみ
陽菜美ちゃん (10か月)
兄姉と一緒に元気で大きくなってね♡



▲かずき
和希ちゃん (10か月)
可愛い和希が大好き!
お兄ちゃんと仲良くね



▲しょうま
翔麻ちゃん (11か月)
いつもニコニコ癒しをありがとう♡



▲あやか
彩花ちゃん (10か月)
兄妹仲良く、
笑顔いっぱい元気に育ってね♡



▲まおり
万織ちゃん (11か月)
にげる
大翔ちゃん (3歳)
我が家のいやし系♡健やかに育ってね



▲りお
莉央ちゃん (10か月)
いつも素敵なお顔の莉央は
わが家の宝物♡



▲えいじろう
瑛士郎ちゃん (11か月)
ゆうたろう
悠太郎ちゃん (3歳)
兄弟仲良く、
笑顔いっぱい元気に育ってね♡



▲さな
紗菜ちゃん (10か月)
これからも紗菜の成長を
楽しみにしてるね☺



▲たくみ
工ちゃん (11か月)
たあくん、ずっと一緒に成長していこうね~



▲ゆいな
結依菜ちゃん (10か月)
ゆいちゃんのお顔が大好き♡
姉妹仲良くね♡



▲しりこ
莉杏ちゃん (11か月)
りり
俐実ちゃん (8歳)
りお
里羽ちゃん (9歳)
お姉ちゃんお兄ちゃんに負けず大きくなあれ



▲りくと
凜翔ちゃん (11か月)
りさ
凜紗ちゃん (11か月)
2人仲良く、
思いやりのある子に育ってね!



▲かずき
和輝ちゃん (11か月)
元気いっぱい すくすく大きくなってね



▲かんた
幹太ちゃん (11か月)
毎日笑わせてくれてありがとう!宝物です♡



▲あつた
颯汰ちゃん (11か月)
ももか
百花ちゃん (2歳)
姉弟仲良く遊んで大きくなってね



▲あいと
琉翔ちゃん (10か月)
元気いっぱいのやさしい子になってね

あ・と・が・き

皆様こんにちは。まだまだ暑い日が続きますね。
さて、今の特集「ふるさとの祭りへ」はご覧いただけましたでしょうか。
王伸の担当になってから、町のいいところを自分の想いで記事にすることを目指し、ようやく、第一歩を踏み出せました。
特集というにはまだまだつたない文章で、レイアウト等、読みづらいものではあるかと思いますが、王伸町を好きになって欲しい一心で、紙面をつくりました。
ぜひ、来年の盆踊り大会でお会いしましょう。お待ちしております!

のうごき

平成28年7月31日現在 (前月比)
人口 23,578人 (-5) 男 11,173人 (+5) 女 12,405人 (-10) 世帯数 10,011世帯 (-4)



この用紙は再生紙を使用しています。
環境負荷が少ない植物油インキを使用しています

王伸町公式サイト <http://www.town.oji.nara.jp/>
eメール yawaragi@town.oji.nara.jp